

平成28年度 学校評価表

神石高原町立豊松小学校

経営理念	“自覚と責任” 「組織して前進する」をアイデンティティとし、組織的・計画的な経営参画を確立し、RPDCAサイクルに乗せる。	達成度＝達成値×100 評価 A：目標以上 C：60%以上～80%未満 B：達成度が目標の80%以上～100%未満 D：60%未満
------	--	---

	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための手立て	評価項目	7月 達成率	12月 達成率	3月 達成率	最終	部	担当
確かな学力	思考力・主体性・郷土愛を育成する。	国語科・算数科・理科において思考力を育てる。	ノートに自分の考えを書く活動を多く仕組む。	① ・国語（読む）、算数（数学的な考え方）、理科（科学的な考え方）、の単元末テストの平均通過率75%以上の割合を75%以上にする。 ・「基礎基本」定着状況調査（9月・2月） 国語：通過率県平均以上 ：タイプⅡの通過率県平均以上 算数：通過率県平均以上、 ：タイプⅡの通過率県平均以上 理科：通過率県平均以上 ：タイプⅡの通過率県平均以上 ・全国学力・学習状況調査ABの通過率全国平均以上（9月） ・CRTテストの通過率全国平均以上（2月）					教務	藤岡 赤木
		家庭科・生活科・総合的な学習の時間・生活単元において思考力・主体性・郷土愛を育てる。	全校プロジェクトを通して、課題意識を持たせることと協働学習の場を工夫する。	② ・各題材、各単元のワークシートや振り返りで肯定的評価の児童の割合を自己評価、担任評価による達成率80%以上にする。					教務	松葉
豊かな心	マナーとルールを守り、社会性を身につけさせる。	充実した学校生活を送らせる。	「学校生活振り返り表」を活用し、3つの重点取組課題（丁寧な言葉遣い・無言掃除・自分の目標を持つ）と自己課題への挑戦の振り返りをさせる。	③ ・毎月末の自己評価及び相互評価における達成率を80%以上にする。					生徒指導	兼重 瀬尾
健やかな体	健康で元気な体をつくり、体力の増進を図る。	望ましい生活習慣の定着を図り、進んで体力づくりに取り組もうとする子を育てる。	「家庭生活振り返り表」を活用し、生活重点項目の振り返りをさせる。	④ ・每学期行う生活振り返り週間での自己評価及び家族評価における達成率を80%以上にする。					生徒指導	重松
			毎週伸びっ子タイム（ロング昼休憩）を実施し、外遊びの時間及び持久走に取組む時間を増やす。	⑤ ・春の新体力テストの結果が県平均を上回る児童の割合を60%以上にする。 ・秋の新体力テストの結果が県平均を上回る児童の割合を65%以上にする。					生徒指導	安部
信頼される学校	組織的・創造的な教育活動を推進する。	教職員が組織の一員としての自覚をもち、教育活動を推進する。	「報告・連絡・相談」を徹底し、課題の把握と解決への体制を迅速に整える。	⑥ ・児童アンケート、保護者アンケートの肯定的評価を80%以上にする。					教務・ 生徒指導	坪田・ 脊尾

改善の方向
-------